

2012



向陽としょかん通信 第9号

2012年2月3日発行

松戸向陽高校 図書館

先月は雪が降ったり、寒さが厳しくなってきましたね。2月の行事というと真っ先に思い浮かぶのは“バレンタインデー”ですか?“節分”ですか?今回は、私のお気に入りの絵本『「和」の行事えほん 秋と冬の巻』(高野紀子・作)から、“節分”を紹介します。

「節分とは、“季節の分かれ目”という意味です。二十四節気の「立春」「立夏」「立秋」「立冬」の前の日のことで、年に4回あるものですが、今ではほとんど立春の前日だけをさすようになりました。」(本文より)ということは、季節は少しずつ春に向かっていくということですね。この作者の絵本は、このほかにも『テーブルマナーの絵本』などがあり、どの絵本もおすすめです。ぜひ読んでみてください。

あなたはもう見ましたか??

4月から、図書委員の装飾係が図書館前の廊下に、季節を感じる【季節の展示】作品を飾ってくれています。今年の干支は「龍」ということで、さっそく大きな「龍」の絵を描いてくれました。迫力があり、見応えのある「龍」を、まだ見ていない人はぜひ見に来てください。

『十二支のおはなし』の絵本もあるよ。
せっかくだから絵本も読んでみてね♪



「向陽としょかんまつり」の
おすすめ本、まだまだ募集中です!



「向陽としょかんまつり」で紹介された本で、本校になかったものを購入しました。
裏の「新しく届いた本」で紹介しています。

▼▼女性がチョコレートを贈るのは「日本」だけ……?▼▼

<「バレンタインデー」と「チョコレート」を調べてみると……>

「なんで、女子がチョコレートをもらうのではなくて、プレゼントする方なの?」と、何度か質問を受けたので調べてみました。

『ポプラディア第8巻』(ポプラ社)では「2月14日。3世紀後半のこの日に処刑されたとされるキリスト教の聖人ウァレンティヌス(英語名バレンタイン)を記念する日。ヨーロッパやアメリカでは恋人と贈り物やカードを交換する。日本では、女性が好きな男性にチョコレートを贈り、気持ちを打ち明ける日として広まった。」とあります。また、『チョコレートの大研究』(PHP研究所)では「1936年、神戸のチョコレート店・モロゾフのオーナー、葛野友太郎が、アメリカ人記者から欧米の習慣を聞き、英字新聞に“バレンタインデーにはファンシーボックス入りのチョコレートを贈りましょう”という広告を載せました。これが、バレンタインデーにチョコを贈る風習のはじまりです」とあります。

ということは、バレンタインデーに、女性が男性にチョコレートを贈るのは、もしかしたら日本だけかもしれません。ご参考まで。



お菓子の本やチョコレートの本(小説もあります)が見たい人は、向陽としょかんへ!

★図書館内では、気持ちよく過ごすためにご協力をお願いします。



人物やユーモアを交えた文章は読みやすく、辞書が無事に出版されるかぎりには、どんどん読んでほしい。オススメです。

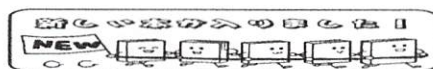
大変さや私たちが知らない出版社の裏側も書かれて興味深い。辞書集者・馬場光也(マサミツ)を(バ)に、特徴のある登場人物やユーモアを交えた文章は読みやすく、辞書が無事に出版されるかぎりには、どんどん読んでほしい。オススメです。

▼新しく届いた本(2月)▼



今月は、たくさん新しい本が届きました。

先生方からのいちおしオススメ本やドラマ・映画の原作本などたくさんあります。すでに貸出が始まっている本もあるので、貸出中のときは「予約」しよう。向陽としゃかんは、あなたと本をつなぐお手伝いをします。



請求番号	書名	著編者名	出版社名
021 オ	小中学生のための初めて学ぶ著作権 学習指導要領対応	岡本薫 著	朝日学生新聞社
148 ケ	ボーダーを着る女は、95%モテない! 芸能界人気No. 1占い師が見抜いた「運」のサイン111	ゲッターズ飯田 著	マガジンハウス
148 フ	ディズニー占い	リサ・フィナンダー 著	アルファポリス
290 イ	今がわかる時代がわかる世界地図 2012年版	正井泰夫 監修	成美堂出版
291 イ	今がわかる時代がわかる日本地図 2012年版	正井泰夫 監修	成美堂出版
293 オ	フランスで大の字 さおり&トニーの冒険紀行	小栗左多里 著	トニー・ヴィレッジブックス
329 マ	これならわかる日本の領土紛争 国際法と現実政治から学ぶ	松竹伸幸 著	大月書店
336 イ	伝える力2 もっと役立つ! 「話す」「書く」「聞く」技術 PHPビシ	池上彰 著	PHP研究所
361 ヒ	図解自分の気持ちをきちんと伝える技術 人間関係がラクになる自己カウンセリングのすすめ	平木典子 著	PHP研究所
366 モ	就職とは何か 〈まともな働き方〉の条件 岩波新書 新赤版	森岡孝二 著	岩波書店
367 ア	夫とふたりでもうまく暮らすコツ	青沼貴子 著	メディアファクトリー
369 ト	点字ブロック 日本発視覚障害者が世界を安全に歩くために	徳田克己 著	水野智福村出版
376 キ	季節を楽しむ行事と食事 保育園の実践とレシピ75	食べもの文化編集部	芽ばえ社
378 コ	発達障害の子どもを理解する 集英社新書	小西行郎 著	集英社
385 タ	テーブルマナーの絵本	高野紀子 作	あすなろ書房
491 ミ	「うつ」は食べ物が原因だった! 青春新書	溝口徹 著	青春出版社
498 キ	救命 東日本大震災、医師たちの奮闘	海堂尊 監修	新潮社
498 ヒ	看取りの医者 小学館文庫	平野国美 著	小学館
590 オ	もう、ビニール傘は買わない。暮らしと自分を変える60の習	大平一枝 著	平凡社
590 コ	家事の花道 速攻編 もう散らからない部屋にするために	近藤典子 著	朝日新聞出版
596 カ	いちばんわかりやすい! 飾り巻きずしの作り方 主婦の友生	川澄健 著	主婦の友社
596 サ	イラスト版行事食・歳事食 子どもとマスターする特別な日の	坂本廣子 著	合同出版
596 フ	ミニフライパンひとつで毎日使える園児のおべんとう	藤井恵 著	講談社
597 シ	収納王子コジマジックの魔法のかたづけ術	収納王子コジマジックアспект	
597 シ	収納王子コジマジックの100円グッズ・カラボ・スノコで絶対片づく! 収納600 Gakken hit mook	小島弘章 監修	学研パブリッシング
645 シ	俊介ころころ ツイッター犬 俊介のまいにち		宝島社
678 コ	これでわかるTPP問題一問一答 日本を崩壊させる58の危	小倉正行 編	合同出版
678 ヒ	TPPが日本を壊す 扶桑社新書 090	廣宮孝信 著	青木文扶桑社
689 カ	ディズニーそうじの神様が教えてくれたこと	鎌田洋 著	ソフトバンククリエイティブ
726 コ	ほっこり時間 リラックマ生活9	コンドウアキ 絵と文	主婦と生活社
783 サ	夢をかなえる。思いを実現させるための64のアプローチ	澤穂希 著	徳間書店
804 ラ	英語にあきたら多言語を! ポリグロットの真実	トニー・ラズロ 著	アルク
809 ナ	朗読のススメ 新潮文庫	永井一郎 著	新潮社
913 ア	悪ノ娘 赤のプラエルディウム	悪ノP 著	PHP研究所
913 ア	Another 上・下 角川文庫	綾辻行人 著	角川書店
913 イ	だれかの木琴	井上荒野 著	幻冬舎
913 イ	六百六十円の事情 メディアワークス文庫	入間人間 著	アスキー・メディアワークス
913 イ	電波女と青春男 1~3 電撃文庫	入間人間 著	アスキー・メディアワークス
913 カ	極北ラブソディ	海堂尊 著	朝日新聞出版



飾り巻きずしは千葉県伝統料理

TVアニメの原作本

予約貸出中!

▼新しく届いた本（2月）▼

請求番号	書名	著編者名	出版社名
913 シ	銀色の絆	雫井脩介 著	PHP研究所
913 ツ	本日は大安なり	辻村深月 著	角川書店
913 ト	チーム 実業之日本社文庫	堂場瞬一 著	実業之日本社
913 ト	ヒート	堂場瞬一 著	実業之日本社
913 ニ	恋物語 講談社Box	西尾維新 著	講談社
913 マ	新小岩パラダイス	又井健太 著	角川春樹事務所
913 ミ	ステップファザー・ステップ 講談社文庫	宮部みゆき 著	講談社
913 ヤ	銀の島	山本兼一 著	朝日新聞出版
916 キ	不登校、ひきこもり こころの解説書	金馬宗昭 著	学びリンク
933 グ	少年弁護士セオの事件簿 2 誘拐ゲーム	ジョン・グリシャム 作 岩崎書店	
933 コ	カッシアの物語	アリー・コンディ 著 理論社	
933 ス	アルケミスト:錬金術師ニコラ・フラメル	マイケル・スコット 著 理論社	
933 ス	アルケミストII マジシャン:魔術師ニコロ・マキャベリ	マイケル・スコット 著 理論社	
933 ス	アルケミストIII ソーサレス:呪術師ペレネル	マイケル・スコット 著 理論社	
933 ス	アルケミストIV ネクロマンサー:死霊術師ジョン・ディー	マイケル・スコット 著 理論社	
933 モ	戦火の馬	マイケル・モーパール 評論社	
953 フ	時の書 I 彫刻された石	ギョーム・プレヴォー くもん出版	
953 フ	時の書 II 七枚のコイン	ギョーム・プレヴォー くもん出版	
953 フ	時の書 III 黄金の環	ギョーム・プレヴォー くもん出版	

ドラマ原作本！



ドラマ原作本！

映画原作

【向陽としゃかん読書まつり】で紹介されたファンタジー小説です！



~~~~うれしい瞬間~~~~

「もっと本が読みたいよー」「先生、最後だから挨拶に……」「先生からおすすめ本を紹介してもらえなくなるとさみしい……」など、今年も3学年の学年末考査の最終日、『司書の仕事をしていてよかったなあ』と思うひとときがありました。うれしい瞬間です。私は読書の楽しさや素晴らしいを、松戸向陽高校の生徒に伝えたいと日々仕事をしています。挨拶に来てくれた3年生の多くの人が「読書の楽しさをもっと早く気づけばよかった」と言います。本を読める環境が整っているということは、みなさんにとって有益（おトク）なんですよ。

1, 2年生のみなさん、今からでも大丈夫！たくさん本を読みましょう。

◆今回は、印象に残った文章をメモしていた本、2冊を紹介します。

「きのう、火星に行った」 笹生陽子

【人間ってさ、忘れることの得意な生きものなんだって。本気を出さずにサボっていると、本気の出しかた忘れちゃうって】

「放課後」 東野圭吾

【我々凡人はさあ勝負となった時、何かよりどこが必要だってことだ。だけど試合中は孤独で誰にたよることもできない。じゃあ何をよりどころにするか？それは自分が努力したという事実しかないと思う。遊びたい時も我慢して、あんなに練習したんだから、きっといい結果が出るに決まっていると信じてることだ】

ずいぶん前に読んだ本なのですが、どちらも心にグッときた文章だったので、手帳にメモしていました。3年生には伝えることができませんでしたが、勉強でも部活動でも努力することは素晴らしいことです。力を出し惜しみしないで高校生活を送りましょう。こういった素敵な文章と出合えるので、読書はやめられません。みなさんもぜひ！